

テレビ電波を乱す「犯人」

「スポラディックE層」

毎年5月から8月にかけて、テレビやFM電波が乱れることが多くなります。

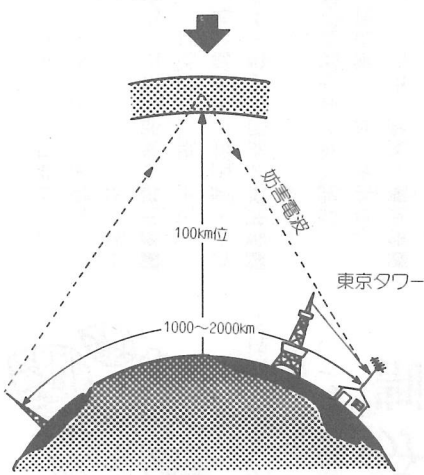
これは、この季節になると地上から100kmぐらいの上空に「スポラディックE層」という電離層が発生するからです。この層は、ふだん届くことのない遠く離れた放送局の電波をはね返し、お茶の間で見ているテレビの画像を乱します。ひどい時には、中国語や韓国語のアナウンスが聞こえることもあります。

チューア無線の妨害だろうか」という声が多く寄せられます。この「スポラディックE層」は、雨雲のように局地的に発生し、1と3チャンネルに障害が現れ、数時間続いて自然に消えていくのが特徴です。

外国でも日本の電波によって、同じような現象が発生しています。こうした現象がどうして起きるのか、毎年調査・研究が続けられています。決め手はまだありませんが、UHFの電波を受信した方が、比較的受信障害を受けにくいようです。

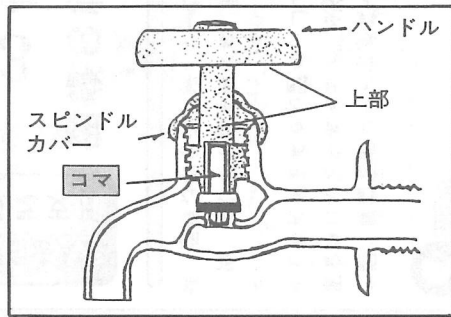
UHFである程度解消

スポラディックE層



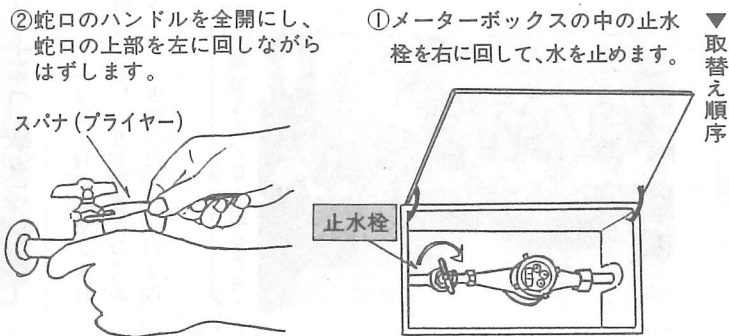
受信障害についてのお問合せは、NHK千葉放送局(☎047212717311)へどうぞ。

簡単にできる蛇口の修理



蛇口の漏水やガタガタする音は、コマがすり減ったため起こります。コマの取替えはどんなに簡単にもできます。

- ▼用意するもの
- ・スパナ(プライヤー)
- ・コマ(口径に合ったもの)



俳壇

たかなは庭石の裾に曲り出し
成田 様子

土屋 栗水

退職の生活に馴れて柿若葉
藤代 ゆう

村過疎にして大いなる鯉のぼり
向後 雅子

葉藁よりこぼるる小鳥夏に入る
鈴木 南知

花冷や足袋のこはぜがはづれるて
海保 きみ

鈴木の草庵

磯の香に通ふ風あり夏立ちぬ
海保恵保子

名も知らぬ花の名聞きて夏立ちぬ
若梅あやめ

紺のれん川風にのり夏来る
戸村 静花

水ふくむ旬筍の産毛かな
津田 若菜

筍や土着のままに老ひにけり